

**JIS Z 2305 2019 年春期再認証試験結果**

JIS Z 2305:2013 に基づく認証制度への切り替え後、5回目の再認証試験（2019年春期）が終了した。2019年春期再認証試験は、資格取得後10年目の有効期限が2019年9月30日の資格保持者が対象であった。再認証試験は、約6か月の間に再試験2回を含む計3回の試験を実施する関係から、受験申請書に3回分の受験地区を記入することで受験申請を一回で済む形式とし、2018年10月に受験申請書の受付を行った。2019年春期再認証試験は、再認証試験：2019年1月～3月、再認証再試験1回目：2019年5月～6月、再認証再試験2回目：2019年7月～9月の計3回実施している。表1に再試験2回を含む、2019年春期再認証試験の結果を示す。

表1 2019年春期再認証試験結果（再試験2回を含む）

NDT 方法	略称	レベル1			レベル2			レベル3		
		申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%
放射線透過試験	RT	10	8	88.9	256	168	70.3	77	70	90.9
超音波探傷試験	UT	124	81	75.0	591	482	85.3	135	124	93.2
超音波厚さ測定	UM	106	96	97.0	/			/		
磁気探傷試験	MT	30	23	92.0	411	363	91.2	10	9	100.0
極間法磁気探傷検査	MY	25	23	100.0	38	32	94.1	/		
通電法磁気探傷検査	ME	3	3	100.0	/			/		
コイル法磁気探傷検査	MC	2	2	100.0	/			/		
浸透探傷試験	PT	53	41	87.2	840	698	86.5	71	70	100.0
溶剤除去性浸透探傷検査	PD	53	43	84.3	190	159	84.6	/		
水洗性浸透探傷検査	PW	1	1	100.0	/			/		
渦電流探傷試験	ET	6	4	66.7	161	115	72.8	29	29	100.0
ひずみゲージ試験	ST	6	3	60.0	39	37	94.9	12	11	91.7
<b>合 計</b>		<b>419</b>	<b>328</b>	<b>86.5</b>	<b>2,526</b>	<b>2,054</b>	<b>84.6</b>	<b>334</b>	<b>313</b>	<b>94.8</b>

\* 合格率%：〔合格者数 / (申請者数 - 欠席者数)〕 × 100 （欠席者数：再試験2回を含む全ての試験に欠席した人数）

【66巻3号掲載記事に関する訂正】2017年3月に掲載した「PTレベル3 二次パートD・E試験のポイント」記事において問9に誤りがありました。協会HPの「NDTフラッシュコーナー」内のVol.66, No.3に訂正記事を掲載させていただきます。お詫びして訂正致します。

## 技術者ウォッチング

このコーナーは非破壊試験技術者として活躍されている技術者をご紹介します。

今回は吉永泰久さんをご紹介します。今年ご退職されましたが、お勤めされた会社について教えてください。

### (1) 会社の事業内容、陣容等について

新日本非破壊検査(株)は電力、化学、鉄鋼、車輛、造船、橋梁、ビル等、さまざまな分野で非破壊検査技術、メンテナンス技術を活かし、製品や構造物の健全性の確保に貢献しています。従来からの非破壊検査全般に加え、メカトロニクス部という部署で、客先ニーズに対応した検査機器の開発・製作を行い、それらを使用した検査も実施しています。

本社は北九州にあり、北九州支社、関東支社(千葉)、長崎支社、関西営業所(姫路)、大分営業所と全国各地に検査員を配置し、国内だけでなく、東南アジア、韓国、中国等、海外でも検査業務を展開しています。

### (2) 社内での資格保有者数

2018年10月現在で、レベル3保有者は延べ367名、レベル2保有者は延べ1163名となっています。レベル3保有者の内訳はUTが最も多く、RT、PT、ET、MT、STの順となっています。また、総合管理技術者は8名です。

### ご自身についてもご紹介をお願いします。

#### (1) 業務内容・業務経歴(実績など)について

40年間従事し、2019年1月で退職しました。入社以来、非破壊検査員として水力・火力・原子力発電所設備、球形・円筒タンク、鉄骨・橋梁等の現場作業を約15年間経験しました。その後、技術管理部で現場経験を生かし、新技術の導入及び開発、技術者育成、社内技術文書の作成・発行、技術営業(客先への技術説明、展示会対応)、社外教育など種々の業務に携わってきました。

技術管理部での業務の中で、特筆すべき2項目について述べたいと思います。

#### a) 新技術の導入及び開発業務

RTに代わる溶接部の検査装置として、記録を残すことが可能な自動UT装置を開発・製作しました。この装置は、十数年前の羽田空港滑走路建設工事で、約30台が活躍しました。現在も橋梁工事において、この装置を使用した溶接部の検査が行われています。

#### b) 技術者育成業務

技量認定制度を構築し、年に1~2回試験を実施してきました。JIS Z 2305による資格を保有する社員に対し、更なる技術のレベルアップを目的としたものです。対象種目は、まだまだ少ないですが、現場の責任者となり得る高いレベルの技術者の認定を目指しています。試験も厳しく、筆記試験、実技試験のほか口頭試問まで実施しています。合格率は毎回30~40%程度と非常に低くなっています。



氏名：吉永泰久(よしなが やすひさ)(65)

所属：(元)新日本非破壊検査(株)技術管理部

学歴：宮崎大学工学部工業化学科卒

職務経歴：40年

保有資格(JSNDI)：総合管理技術者、RT3、UT3、MT3、PT3、ET3、ST3

保有資格(JSNDI以外)：WES1級、鉄骨関連(超音波、製品検査、骨製作管理)

また、溶接試験体を用いたUT技能大会を年1回実施しています。技能大会と言っても、結果を競い合うわけではなく、参加者の技能を確認することを目的としたものです。自身の探傷結果と模範解答を比較して食い違いがある箇所の確認及び溶接部UTに関する知識、現場での問題点等についての教育も実施しています。

#### c) 非破壊検査技術者としての自負

この業界に入って最初に思ったことは、資格が無ければ、仕事ができないということです。そのため、入社以来、貪欲に資格取得を目指しました。当時、レベル2はそれほど難しくはなく、短期間の勉強で合格していたと思います。しかし、レベル3になると、一段と難しくなり、簡単にはいきませんでした。非破壊検査だけでなく、材料や溶接の知識等も必要となり、合格するために、資料を集め、一生懸命勉強しました。それによって、資格を取得するだけでなく、現場での対応(客先への検査結果に対する対策や技術の説明)、クレーム対応、社内外教育等を自信を持って行うことができました。

### 若手に望まれることなどをお聞かせください。

#### (1) 若手の指導や技術伝承について

技術の伝承というのは、非常に重要な課題となっています。どのように、指導・伝承を行っていけばいいか、私自身も十分にはわかっていません。ただ、言えることは、社内での教育だけでは、不十分であり、現場で経験を積ませる必要があるということです。その場合、対象者と指導者及び指導期間をしっかりと決め、計画的な指導を行う必要があると考えます。

#### (b) 若手への期待

非破壊検査の技術は日々進化していますが、基本は従来から手作業で実施している検査技術です。まず、基本となる技術を十分理解し、身につける事が必要と考えます。その上で、新しい技術(画像処理を取り入れた技術や自動での探傷・測定技術等)に目を向けて研鑽を続け、レベルアップにつなげてほしいと考えます。

ありがとうございました。

NDTフラッシュ掲載記事一覧 [Vol. 59, No. 01 (2010年1月)～Vol. 68, No. 12(2019年12月)] 1/2

記事題名を簡略化してあります

分類	記事内容	掲載巻号 Vol. -No.
解説記事	RTレベル1 一次試験のポイント	59-01, 60-09, 61-02, 62-09, 63-09, 64-08, 67-10, 68-07
	RTレベル1 実技試験のポイント	66-06
	RTレベル2 一次試験のポイント	60-02, 60-06, 62-05, 63-01, 64-05, 67-04, 68-02
	RTレベル2 実技試験のポイント	63-05, 66-05
	RTレベル3 二次試験について	59-04, 59-06, 59-10, 61-06, 61-10, 62-01*, 64-01, 64-12, 67-11
	UTレベル1 一次試験のポイント	60-08, 61-04, 62-10, 63-10, 65-06, 65-10, 66-10, 68-08
	UTレベル1 実技試験のポイント	60-08, 65-02
	UTレベル1 再認証試験のポイント	67-05
	UMレベル1 一次試験のポイント	60-10, 61-05, 62-09, 63-01, 65-06
	UMレベル1 実技試験のポイント	66-01
	UMレベル1 再認証試験のポイント	67-09
	UTレベル2 一次試験のポイント	60-03, 60-06, 62-05, 63-06, 64-02, 66-04, 68-03
	UTレベル2 実技試験のポイント	59-11, 64-06, 65-01
	UTレベル2 再認証試験のポイント	67-01
	UTレベル3 二次試験について	59-02*, 59-07, 59-12, 61-07, 61-10, 62-02, 63-02, 64-01, 64-10, 66-02
	UTレベル3 再認証試験のポイント	68-01
	UT実技試験 Rタイプ探傷器のソフト変更について	68-10
	MTレベル1 一次試験のポイント	60-10, 61-03, 62-10, 63-10, 64-09, 66-10, 68-04
	MTレベル1 実技試験のポイント	65-09
	MTレベル2 一次試験のポイント	60-04, 60-07, 62-06, 63-06, 64-06*, 66-06, 67-07, 68-08
	MTレベル2 再認証試験のポイント	67-02
	MTレベル3 二次試験について	59-07, 59-11, 61-07, 61-11, 62-02, 63-02, 64-02, 65-02, 66-04, 67-11
	PTレベル1 一次試験のポイント	59-01, 60-11, 61-04, 62-11, 63-11, 64-11, 65-11, 66-11
	PTレベル2 一次試験のポイント	60-04, 60-07, 62-07, 63-07, 64-07, 65-8, 66-07, 68-04
	PTレベル2 再認証試験のポイント	67-03
	PTレベル3 二次試験について	59-05, 59-08, 60-01, 61-09, 61-11, 62-04, 63-03, 64-03, 65-6, 66-03, 67-08
	ETレベル1 一次試験のポイント	59-03, 60-12, 61-06, 62-11, 63-11, 64-11, 65-11, 66-12, 68-10
	ETレベル1 実技試験のポイント	60-05
	ETレベル2 一次試験のポイント	60-05*, 60-08*, 62-08, 63-08, 64-08, 66-09, 67-10, 68-05
	ETレベル2 実技試験のポイント	60-05, 65-7
	ETレベル2 再認証試験のポイント	67-04
	ETレベル3 二次試験について	59-05, 59-08, 60-02*, 61-08, 61-12, 62-04, 63-04, 64-04, 65-04, 66-07, 68-01
	ST(SM)レベル1 一次試験のポイント	61-02, 61-05, 62-12, 63-12, 64-10, 65-8, 66-11
STレベル1 再認証試験のポイント	67-08	
ST(SM)レベル2 一次試験のポイント	60-05, 60-08*, 62-08, 63-08, 64-07, 65-05, 66-05, 68-11	

巻号の後に\*がついている記事は訂正済みの記事をホームページ「NDTフラッシュ」コーナーに掲載しております。お詫びして訂正致します。

NDTフラッシュ掲載記事一覧 [Vol. 59, No. 01 (2010年1月)～Vol. 68, No. 12(2019年12月)] 2/2

記事題名を簡略化してあります

分類	記事内容	掲載巻号 Vol.-No.
解説記事	ST(SM)レベル2 実技試験のポイント	64-07, 65-05
	STレベル2 再認証試験のポイント	67-05
	ST(SM)レベル3 二次試験について	59-06, 59-10, 60-01, 61-08, 62-01, 62-03, 63-04, 64-04, 65-04, 66-01, 68-06
	レベル3 一次試験(基礎試験)	59-02, 65-03, 66-08
	TTレベル1 一次試験のポイント	65-12
	TTレベル2 一次試験のポイント	67-01, 67-07
	TTレベル2 実技試験のポイント	68-09
	LTレベル1 一次試験のポイント	
	LTレベル1 実技試験のポイント	68-02
	LTレベル2 一次試験のポイント	67-06, 68-05
試験概要	JIS Z 2305に基づく非破壊試験技術者の資格及び認証の動向について	61-10, 64-05, 65-07
	TT技術者認証とCM技術者認証	67-06
試験結果・登録件数 その他	春期資格試験結果	59-09, 60-09, 61-09, 62-09, 63-09, 64-09, 65-09, 66-09, 67-09, 68-09
	春期再認証試験結果	67-02, 67-12, 68-12
	秋期資格試験結果	59-03, 60-03, 61-03, 62-03, 63-03, 64-03, 65-03, 66-03, 67-03, 68-03
	秋期再認証試験結果	67-06, 68-06
	4月現在 資格登録件数	59-09, 60-09, 61-09, 62-11, 63-09, 64-09*, 65-9, 66-09, 67-09, 68-09
	10月現在 資格登録件数	59-03, 60-03, 61-03, 62-03, 63-05, 64-03, 65-03, 66-03, 67-03, 68-03
	技術者ウォッチング	62-06, 62-07, 62-09, 62-11, 63-03, 63-05, 63-07, 65-07, 65-10, 66-02, 67-02, 67-12, 68-06, 68-07, 68-11, 68-12
NDTフラッシュ掲載記事一覧	59-12, 60-12, 61-12, 62-12, 63-12, 64-12, 65-12, 66-12, 67-12, 68-12	
その他	資格試験に関するJSNDIホームページの利用について 受験申請書の書き方(不備の多い事項について) 読者からのご意見 座談会(資格の活用について) NDTフラッシュの10年を振り返って 米国非破壊試験協会(ASNT)ACCP認証について	65-01 59-04 59-09 61-01 61-12 60-11, 61-01
巻号の後に*がついている記事は訂正済み記事をホームページ「NDTフラッシュ」コーナーに掲載しております。お詫びして訂正致します。		

●上記は、過去10年分の掲載記事一覧です。それ以前の掲載記事については、Vol.66, No.12(2017年12月)及びVol.67, No.12(2018年12月)を参照ください。

☆技術者紹介記事「技術者ウォッチング」において 紹介する技術者を募集しています (自薦・他薦を問わず)。詳しくは事務局(03-5609-4014)までお問い合わせください。